

教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項

経営系専門職大学院名	認証評価申請年度	認証評価時の認定
新潟大学大学院 技術経営研究科 技術経営専攻	2010(平成22)年度	適合

経営系専門職大学院基準 の大項目	経営系専門職大学院基準の評価の視点	付記事項	
		<変更前>	<変更後>
2 教育の内容・方法・成果	<p>【課程の修了等】 2-4 課程の修了認定に必要な在学期間および修得単位数が、法令上の規定や当該経営系専門職大学院の目的に対して適切に設定されているか。また、それらが学生の履修の負担が過重にならないように配慮して設定されているか。（「専門職」第2条、第3条、第15条）</p>	<p>貴専攻では、修了認定に必要な最低単位数40単位のうち、必修科目を12単位と定め、「ものづくり戦略論Ⅰ」ほか3科目を充てている。</p>	<p>貴専攻では、修了認定に必要な最低単位数40単位のうち、必修科目10単位及び選択必修科目12単位を修得することとしている。</p>
2 教育の内容・方法・成果	<p>【教育課程の編成】 2-9 専門職学位課程制度の目的ならびに当該経営系専門職大学院固有の目的を達成するためにふさわしい授業科目が開設されているか。（「専門職」第6条）</p>	<p>経営系分野の特性に応じた基本的な科目として「基礎プログラム」（5科目）、広い視野や周辺領域の知識を涵養する「コア・プログラム」（28科目）、基礎知識を展開・発展させる科目あるいは先端知識を学ぶ「発展プログラム」（15科目）が適切に配置されている。学生は「基礎プログラム」の科目を1年次に、「コア・プログラム」の科目を1、2年次に、「発展プログラム」の科目を2年次に学修できるよう、体系的に教育課程が編成されている。</p>	<p>技術経営を学修する上で基幹となる科目群として、「経営」、「技術」及び「総合」の3つの課題分野を設定し、貴専攻の目的とする人材養成に必要な分野を網羅した「コア・プログラム」（25科目）があり、「コア・プログラム」を学修した後、技術経営の学修を展開・発展させる科目群として、より高度な専門知識を学ぶ「発展プログラム」（10科目）の2段階からなるプログラム編成に変更されている。学生は「コア・プログラム」の中の基礎的科目を1年次に、「コア・プログラム」及び「発展プログラム」の科目を2年次に学修することとされており、体系的に教育課程が編成されている。</p>